

賃貸住宅業界 情報サロン

選手から裏方へ転身 学生委員長として活躍



グランドロータス
(東京都江東区)
松本幸一社長(32)

収益不動産の売買仲介を行うグランドロータス(東京都江東区)の松本幸一社長は、高校3年の夏、高校柔道の三大大会



の一つ「金鷲旗全国高等学校柔道大会」に、日本大学第一高等学校柔道部の大将として出場した。順調に勝ち進んだが、インターハイ常連チームとの対戦中、大内刈りで有効を取った際に肩を脱臼(だつきゅう)。「勝ち抜き戦だから大将の自分が負けたら後がありません。激痛が走る中、残り二分、何度も外れる肩を自分で入れ直し、ポイントを守

ってなんとか逃げ勝ちしました」と振り返った。

その後、日本大学に特待生で進学するも、この時の無理がたたって肩が完治せず、選手としては活躍できなかったという。しかしそこでくじける松本青年ではなかった。気持ちを入れ替え裏方にまわることを決意。大学2年の終わりから2年間、全日本学生柔道連盟の学生委員長を務め、いくつもの全国大会を取り仕切った。「このときの経験が、お客様の資産活用をバックアップする今の仕事や、社員が働きやすい環境づくりなど、会社経営に生かしているように思います」と力強く語る松本社長だった。